愛香園ぐつとたいむず

発行人 社会福祉法人邑智福祉振興会 障害者支援施設 愛香園

〒696-0102 島根県邑智郡邑南町中野3600番地1 TEL 0855-95-0811 FAX 0855-95-0805 E-Mail aikouen@ohtv.ne.jp http://aikohen.com





ざいませんでしたが、 山間地域における児童入所施設の運営は非常に厳 よう居住棟の建設計画を進めているところです。 や水害等の自然災害に見舞われ、多くの被害が発生 を心から感謝申し上げます いただき、新しい年を迎えることができましたこと 並びに関係機関の皆さまの多大なご支援・ なりますよう、皆さまのご健康とご多幸を祈念し、 ていきたいと考えています。 る限り、これからも社会福祉法人として期待に応え しい状況にありますが、 の皆さまが快適な生活空間で、 じ、今以上に防災対策に努めなければならないと強 しました。当法人関連施設では幸いにして被害はご く感じています。 年のご挨拶とさせていただきます。 また、くるみ邑美園児童部におきましては、 利用者の皆さま・ご家族の皆さま・ 年頭にあたり、 後になりますが、この新しい年がより輝く年と 昨年は町内及び周辺市町村において、 謹んで新年のご挨拶を申し上げ 改めて自然の恐ろしさを感 地域の方々から必要とされ 理事長 落ち着いて過ごせる 地 域の皆さま 髙 こ協力を 昭 登 中

• 救急講習

いつも以上に真剣な眼差しで取り組んでいました!

11月26日から3日間、当法人職員であり応急手当普及員でもある、生活支援課長の月森の指導により救急講習を開催しました。3日間の講習日を設定することにより、施設職員全員がこの講習を受けることができました。

応急手当普及員とは、応急処置技能の普及を支援し救命 講習を教授する人員、またはその資格のことを言い、消防 本部の消防長が認めた公的な資格となります。

今回の講習は、心肺蘇生法、AEDの操作方法、気道異物の除去及び止血法について学び、救急車到着までの応急手当や自主救護能力の重要性を再認識することができました。

万が一の不測の事態には、全職員が積極的に適切な行動がとれるよう、継続して講習を重ねていきたいと思います。 (笹田)



■ 園外活動

お出かけは楽しいな!(^^)!

12月3日(月)、就労継続支援B型·生活訓練利 用者さんはマイクロバス2台に分かれ「島根県立し まね海洋館アクアス」へ行きました。アクアス到 着後すぐ記念撮影をし、その後ゆっくり散策しまし た。アクアスには、島根県の海の生物や世界各国の海 の生物が沢山飼育されています。利用者さんは気にな る魚の前で立ち止まって「じーっ」と見つめたり、い きなり動き出す大きな魚にビックリしたり、進む先々 でいろいろな反応を見ることができました!

日中活動で毎日頑張って作業している中でのこの 園外活動は、気分転換になったのではないでしょう か。(三浦和)









北広島ショッピング

12月12日(水)、13日(木)、生活介護利用者さ んが2班に分かれ、北広島町にあるショッピングセン ター「サンクス」へ買い物に行って来ました。

両日ともにあいにくのお天気でしたが、利用者さん たちはとても楽しみにしていたこともあり、準備万端 で予定どおり出発することができました。

慣れない場所での買い物ではありましたが、ご自身 で目的の物を見つけ購入する利用者さんや、職員に商 品を選んでもらいながら購入する利用者さんなど様 々でした。その後は、自動販売機でコーヒーなどを買 い、ベンチでくつろいで時間を過ごすなど、それぞれ 楽しんでいる様子でした。ショッピングセンターや移 動のバスの中でもルールを守り、有意義な園外活動に なりました。

(森脇涼)















12月22日(土)多目的ホールにおいて、今年もクリスマス会 を開催しました!

入所利用者さん 37 名、通所利用者さん 25 名、いずみの里利用 者さん 10 名が参加し、楽しい時間を過ごしました。

今回の目玉は、日和大元神楽団の皆さまによる「塵倫」の上演で す。今回は特別に利用者さん 4 名が実際に鬼として参加させて もらいました。あらかじめ声をかけていた4人は前日からとても楽 しみにしていたようで、当日は鬼になりきって頑張ってくれました。 滅多に経験できることではないので、とても良い思い出になったの ではないでしょうか。

神楽団の方が演じられる鬼は迫力満点で、怖くて逃げだす利用者 さんもいましたが、皆さんとても楽しんでおられましたよ。

クリスマス会恒例のプレゼントコーナーでは、職員とジャンケン ■■をし、勝った人からくじを引いていきました。なかなか勝つことが

できず、プレゼントを貰えるのかと心配して いた利用者さんがいたようですが、最後には 素敵なプレゼントをゲットし大満足のクリス マス会となりました。(河野)











みずほ福祉助成財団様 ありがとうございます!!!

この度、**みずほ福祉助成財団様**より、愛香園の林産作業場で使用している薪割機の購入に対する助成金交付が決定し、11月20日(火)愛香園会議室にて助成金贈呈式が行われました。

旧「富士記念財団」様の時より数えて今回が 7 回目の助成決定となり、過去には主に林産作業場の整備等で助成をいただいています。

長年に渡り、愛香園では山間部の特性を生かした薪や木炭の生産を行っており、町内から県外まで多くの方々にご利用いただいています。今回新しい薪割機を導入することで、利用者さんの行う作業も、より安全かつスムーズになると期待しています。

助成決定をいただきましたみずほ福祉助成財団様、利用者・職員 一同、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

(石橋)





※新しく購入した薪割機



※現在使用している薪割機での作業風景

• 三者合同交流会

美味しいお料理もたくさんいただきました!

平成30年度

みずほ福祉助成財団 助成金贈呈式

笑顔が溢れる1日となりました!

11月23日(金)、利用者さん70名、保護者さん19名、職員25名の総勢114名の参加により、いこいの村しまねで「三者合同交流会」を開催しました。

利用者さんをはじめ職員もこの日のために一生懸命練習した「ハンドベル」や「歌」、「踊り」等を披露しました!今年は、保護者さんによる「ふるさと」の合唱も披露されるなど、全員参加型の交流会となりました(#^^#)

"はずれなし"の「くじ引き大会」では、開けてビックリな景品ということもあり、ドキドキしながら夢中になって参加され、利用者さんや保護者さんの笑顔をたくさん見ることができ、とても良い交流会になりました。

皆さまのご協力のもと、今年最後の三者合同での行事を楽しく終えることができましたこと、心より感謝いたします。(大麻)











• 門松作業 •

寒い中、作業を頑張りました!立派な門松ができました!

年末恒例の門松の製作を行いました。町内をはじめとして、江津市・浜田市、また遠くは出雲市・ 広島市等の各地域から大・小合わせて約100対の注文をいただきました。

年々松枝の確保が難しくなる中、地域や各関係機関の方々からのご協力をいただき、今年もなんと か部材を集めることが出来ました。

作業では、就労継続支援 B 型・生活訓練の利用者さんだけではなく、生活介護の利用者さんの応援 も得て、利用者さんや職員総出で作業にあたりました!

12月中旬から納品を開始し、ご購入いただいた方からは「**今年も素敵な門松ができましたね!」**と嬉しいお言葉をいただきました!皆で頑張って作業したご褒美をいただけた瞬間でした。お客様からの生の声は、利用者さんをはじめ、私たち職員にとってもとても励みになります(*^。^*)。

ご購入いただいた皆さま、本当にありがとうございました。(山本)











いずみの里だより●

干し大根、美味しいですよ!

苦情解決報告

<u>期間: 平成 30 年 11 月 1 日~12 月 31 日</u>

★苦情(相談・要望含む)はありませんでした。 今後も苦情解決に向け、より多くの声を聴く ための制度の説明や、訴えに対する配慮を行う ことで環境整備に努めていきます。 冬の作業のほとんどは干し大根作りです!毎年この時期は、大きく育った大根の皮むき作業や干し大根用のカット作業などで利用者さんたちは毎日とても頑張っています!

今年は天候が良かったのか大根が豊作でした(^^)3月 中旬までこの作業が続きそうです。

道の駅などでいずみの里の干し大根を見かけた際には、是非手に取っていただけると嬉しいです!利用者さんたちの愛情がたっぷり詰まっていますよ♪(三宅)







~ • 編集後記 • ~

今年も早くも1か月が過ぎようとしています。 暖冬なのか、このシーズンは仕事納めの直前に一度 雪が積もっただけで、通勤に支障のない1月を過ごせ そうです。このまま雪が少ないことを願っています。 さて、私・・・(何度目かの)年女です!と言って も、一体「年女」って何???と今更ながら調べてみ ました。

「年神様のご加護を多く受けることができる」のだそうです(*^。^*)きっと、多くのご加護を受けたはずなので、それに甘んじることなく、猪突猛進突っ走ります!

今年もよろしくお願いいたします。

一古世

行事予定

2月 1日(金)節分会3月 1日(金)ひなまつり会3月上旬~中旬慰労会(3班)
